

IPSJ-ONE 2026 講演者募集要項

執筆日: 2025/08/03

IPSJ-ONEとは

IPSJ-ONEとは、情報処理学会に所属する選りすぐりの若手トップ研究者たちが集まり、最先端の研究を弾丸トークで紹介するイベントです。選ばれる研究者たちの専門分野は、アルゴリズムや通信などの基礎分野から、音楽・ゲームなどのエンターテイメント、AI、IoT、量子コンピュータなどの最新テクノロジー、さらには生物学や歴史学など異分野との融合研究まで、多岐にわたります。

特に昨今は、AIが情報科学の一大分野として急速に発展し、あらゆるビジネス、そして社会全体に大きな変化を及ぼしています。そのような変革の世の中で、IPSJ-ONEは情報科学の最先端研究をわかりやすく伝える場を目指します。

イベント開催情報

日時:

- 2026年3月7日(土) 15:20-17:20を予定
- 情報処理学会第88回全国大会内イベントとして開催
- https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/88/index.html

場所:

● 松山大学 文京キャンパス + Youtube Live

前日リハーサル:

● 2026年3月6日(金)午後を予定

IPSJ-ONE 2026 開催のポイント

①自薦を受け付けます

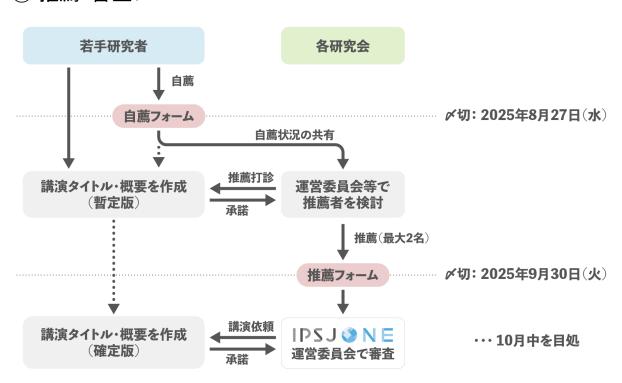
今年度は昨年度に引き続き、登壇希望者の自薦を一部反映した募集を行います。まず、登壇希望者には、以下の自薦フォームから「氏名」「所属」「メールアドレス」「推薦されたい研究会」などを提出していただきます。その後、各研究会に登壇希望者のリストが共有され、推薦候補者として議論が行われます。最終的に、各研究会から推薦を受けた方にIPSJ-ONE運営委員会から発表の依頼を行います。

②ダイバーシティを尊重した推薦を推奨します

情報科学の分野に限らず、多様な価値観を持つ人が研究に携わることで新たなイノベーションが生まれることが期待されています。本イベント開催の趣旨に照らし、IPSJ-ONE 2026では「ダイバーシティ/多様性」を重視した推薦方式を新たに導入します。ダイバーシティの観点には様々な側面がありますが、特に理工系分野では性別の偏りが大きいことから、今回はジェンダーバランスを積極的に解消する仕組みを取り入れます。

具体的には、各研究会からの推薦時に最大で2名(男性1名・女性1名)の推薦を受け付けます。 各研究会からの推薦に基づき、IPSJ-ONE運営委員会にて審査を行います。審査にあたっては、 視聴者が幅広い分野の講演を聴講できるように、講演予定の研究内容のバランスを考慮した選 定を行います。採択者にはIPSJ-ONE運営委員会から講演依頼を行います。

○ 推薦・審査フロー



講演者募集要項

○自薦要項

自薦フォーム: https://forms.gle/cWEg3157bj5pd65w6

提出締切: 2025年8月27日(水)23:59 JST

応募条件(応募時点):

● 情報処理学会の会員であること(学生会員やジュニア会員なども含む)

- 若手研究者と自負していること(年齢制限は設けていません)
- 過去のIPSJ-ONEでの講演経験がないこと
- 当日の発表と前日のリハーサルを現地で行える見込みであること

○研究会推薦要項

推薦フォーム: 研究会主査に個別に連絡したフォームへの入力をお願いします

提出締切: 2025年9月30日(火)23:59 JST

問い合わせ先

IPSJ-ONE 2026 運営委員会 info@ipsi-one.org